

教育委員会だより

「自主」と「共生」～自己肯定感

令和2年3月25日号 多治見市教育委員会 教育総務課

令和元年度 教育長賞詞

審査会を行い、18の個人または団体への授与が決定しました。

	個人又は団体名	受賞区分	活動概要
1	精華小学校 児童会	元気	笑顔で「いつでも・どこでも・だれとでも」あいさつができる姿をめざしてあいさつ運動を展開
2	脇之島小学校 児童会代表委員会	チャレンジ	「あいさつがいつぱいの学校」をめざしてあいさつ運動に注力。今年度から「ハイタッチあいさつ運動」を展開
3	平和中学校 生徒会	思いやり	生徒会スローガン「地域との関わり」をテーマに、地域清掃・アルミ缶・エコキャップ回収。地域清掃は「陶彩の径」を社会福祉法人「みらい」の方と共同で実施。
4	平和中学校 3年生	思いやり	3年生が社会貢献活動を実施。地域との交流。独居老人宅年末大掃除、児童館・保育園・神社の掃除である。
5	笠原中学校 ボランティア	元気	年間を通じて、のべ677名の生徒がボランティアに参加。一人につき3.42回参加。お正月フェスティバル・藤前干潟クリーン大作戦・校区わたしの主張大会・もみじ祭り・いこまい祭・MSJリーダーズ 等々
6	小泉中学校 MSJリーダーズ	チャレンジ	前期の生徒会役員からMSJリーダーズが発足。全校生徒に呼びかけメンバーを増やし、学校花壇やグラウンドの整備・挨拶で絆の日・PTA奉仕作業など年間を通じたボランティア活動。
7	南姫中学校 土曜学習ボランティア 中3年 清水萌花 市原颯一郎	思いやり	「土曜学習『わがまち 多治見大好き講座』」の主旨に賛同し、ボランティアとして参加。講座の運営にも取り組んだ。
8	池田小学校 児童	思いやり	敬老の日に合わせて、校区のお年寄り428人に対してうちわを作成し、配布。健康やご長寿にかかわる手書きのメッセージやイラストを添えたために大変喜んでいただくことができた。
9	精華校区青少年まづくり市民会議 青少年役員 小6年 鶴飼実奈 日比野心春	思いやり	青少年役員として、小学生は2年間、市民会議の活動に積極的に参加し、受付や準備・当日の運営等に活躍。この活躍ぶりは、他の児童生徒の模範となる姿であった。
10	精華校区青少年まづくり市民会議 青少年役員 中3年 大矢陽菜 今井智也	思いやり	青少年役員として、中学生は4年間、市民会議の活動に積極的に参加し、受付や準備・当日の運営等に活躍。この活躍ぶりは、他の児童生徒の模範となる姿であった。
11	本土児童館 リトルサポーター小6年 伊藤由奈 加藤 菜	思いやり	本土児童館のリトルサポーターとして6年間活躍。小さな子のために、ゲームや工作を工夫。一緒に教えたり、遊んだりして活動。長期にわたる活躍は、他の児童生徒の模範。
12	市之倉校区青少年まづくり市民会議子どもスタッフ小6 岩井巧馬、大崎将、奥村晃陽、梶田悠加、蟹江友美、栗本和玖、白頭佑悟、福本梨乃、横山弥那	思いやり	子どもスタッフとして、継続して活動。私の主張大会、夏祭り、かるた取り大会などに積極的に関わり、地域の児童生徒の模範となった。
13	市之倉校区青少年まづくり市民会議子どもスタッフ中3 栗本咲和 長谷川ひかる 服部衣恋	思いやり	子どもスタッフとして、継続して活動。私の主張大会、夏祭り、かるた取り大会などに積極的に関わり、地域の児童生徒の模範となった。
14	脇之島校区青少年まづくり市民会議子どもスタッフ小6年 伊藤ひまり 岩下綾夏 坂井充樹 長江百花 成田健人 富田有葵 加藤美紅 柴田桜愛	思いやり	子どもスタッフとして、1～3年間行事の運営に携わってきた。わたしの主張大会での司会・進行。挨拶で絆の日、凧揚げ大会などでの司会や小さい子の応援などに尽力。

15	脇之島校区青少年まづくり市民会議子どもスタッフ 中3年 後藤百凜、岩橋友月	思いやり	子どもスタッフとして、4年間行事の運営に携わってきた。わたしの主張大会での司会・進行。どんどこ焼きまつり、凧揚げ大会などでの読み手や司会や各ブース係、小さい子の手助け等。
16	かさはらいこまい祭 祭プロデューサーボランティアスタッフ	思いやり	中学生ボランティアとして活躍。企画から参加し、祭全体の司会、BGMの準備や、アニソン大会、今回初めて行った「おぼけやしき」、ダンスチーム、映画づくりなどに活躍。
17	北栄校区青少年まづくり市民会議子どもスタッフ小6年 尾野隼大	思いやり	子どもスタッフとして、事業の運営に従事。花いっぱい運動では、種まきから育苗をして、地域の方々へ配布するとともに交流を深め、リーダーとして活動。
18	昭和校区青少年まづくり市民会議ボランティア中3年 土山菜花 高橋美帆 後藤晴賀 中島天海 寺島優衣	思いやり	ボランティアとして、長きにわたって事業の運営に携わってきた。わたしの主張大会・かるた取り大会では、会の運営に積極的に取り組み、リーダーとして活動した。

今後も、児童生徒の自己肯定感の伸長のため、教育長賞詞の制度を継続します。活躍する多くの児童生徒の推薦をお願いします。

親育ち4・3・6・3たじみプラン ～ 11年を終えて

多治見市教育委員会では、「親育ち4363たじみプラン」を策定しています。「親が育てば子どもも育つ」を合い言葉に、親子の良好な関係を築くことを目指して平成21年度から取り組んでいます。「子育て」は、その事業の幅が広く、複数の課や団体に関わることとなります。この場合、相互の理解や連携が不十分だと、事業の重なりなどの無駄や切れ目ができてしまいます。しかし、多治見市では、この理念を共有することにより、教育推進課、子ども支援課、保健センター、文化スポーツ課、くらし人権課、社会福祉協議会が同じ歩調で事業を推進することができています。

この間、モデル校区をお願いして取り組んできました。第1期は多治見中学校区、笠原中学校区（平成23～25）、第2期は南姫中学校区（平成26～28）、第3期は根本小学校区（平成29～31）です。どこも、有志の方による子育てに係る活動が盛んな地域でした。9年間のモデル校区の取り組みを通して明らかになったことがあります。「親子で楽しんだ行事が、また来たいと思う行事となり、今度は関わってみたい行事となる。このように地域の子育てのサイクルがまわっている」（親育ち通信7号より）地域の活動を通して、世代がつながる。そのつながりの中で、親も子も育っていく。その子がやがて親になる。プランの次の10年は、この仕組みを充実させることが大切になると考えています。

<4月の行事から>

- 1日(水) 辞令交付式・転入教職員受入式
- 7日(火) 始業式・中学校入学式
- 8日(水) 小学校入学式
- 17日(金) 校長会
- 24日(金) 多治見市教育研究会総会

<5月の行事から>

- 8日(金) 青少年まづくり市民会議理事会
- 19日(火) 東濃地区教育推進協議会総会
- 21日(木) 校長会
- 30日(土) 多治見市PTA連合会定期大会
新役員紹介。活動計画報告。講演会